

【募集人員】市内在住の中学生（16名）

【派遣日程】令和5年8月19日（土）～26日（土）

【自己負担】20,000円（アルバム・保険代金等）

渡航手続費用（旅券印紙代等）、事前・事後研修に参加するための交通費、旅行中の個人的な費用は別途必要です

応募の条件

- ◇明確な目的意識をもち、派遣に対して熱い思いを持って参加できること。
 - ◇チームの一員として責任ある行動がとれること。
 - ◇現在岐阜市在住の中学生であること。
 - ◇健康で体力に自信があること。
 - ◇事前・事後の研修及び説明会にすべて参加できること。
 - ◇保護者の同意が得られた者であること。
 - ◇応募時及び選考後に本人が在籍学校長に申し出ること。
 - ◇パスポートの有効期限が出発日時時点で6ヶ月以上あること。
 - ◇過去の本市の海外派遣事業に参加していないこと。
 - ◇氏名、学校名、学年、顔写真などが、パネル展示や広報誌、岐阜市ホームページ、岐阜市公式SNS、報道機関他に公表されることに同意できる者（保護者の同意も含む）。
- ※学校行事、部活動の大会等の日程を確認の上、応募いただきますようお願いいたします。

選考方法

応募書類、課題作文、面接による選考を行い、派遣生を決定します。

◇選考会日時 令和5年5月14日（日）9:00～

◇会場 中央青少年会館

住所：岐阜市明德町11番地

※面接等の詳細は5月初旬に応募者に通知します。

※駐車場は、中央青少年会館駐車場をご利用ください。

《課題作文》

面接日に800字程度の作文を書きます。作文の課題は当日示します。

* 選考結果は、5月下旬に文書にて通知します。

本事業の内容、日程等は国際情勢等諸般の事情により変更する場合があります。

※アレルギーや障がいなどで心配のある場合は、申し込みの前にご相談ください。

おもな行程

1日目：JR岐阜駅発⇒成田経由⇒ウランバートルへ

2日目

一般的な観光ではなく、人との交流、自然体験を中心とした内容・日程です。
・学校や市場、民家などの訪問と交流
・モンゴルを代表する大自然やゲルの体験等

7日目

8日目：ウランバートル発⇒成田経由⇒JR岐阜駅へ

※ワクチン接種証明書がない方は、日本帰国前に検査（PCR等）を受けていただくことになります。

〔陰性証明書取得のための検査費用は自己負担〕

事前・事後研修

【派遣生・保護者事前説明会、研修会】

5月27日（土）13:00～17:00

（岐阜市役所6階 6-1大会議室）

研修①：モンゴルの自然や文化、モンゴル語研修 他

6月11日（日）13:00～17:00（中央青少年会館）

研修②：派遣生交流研修〔金華山登山〕

英会話、名刺作成 他

7月9日（日）8:30～17:00 ※岐阜公園集合

※交通費等は個人負担となります。

研修③：先輩との交流、特技紹介 他

7月26日（水）13:00～17:00

（中央青少年会館）

【派遣生・保護者最終説明会、研修会】

8月6日（日）13:00～17:00

（岐阜市役所6階 6-1大会議室）

研修④：海外渡航の準備と心得

8月6日（日）13:00～17:00（同上）

研修⑤：現地での体験をふりかえって

9月3日（日）13:00～16:00（中央青少年会館）

研修⑥：帰国（体験）報告会

10月22日（日）10:00～12:15（ぎふメディアコスモス）

※10月14日（土）午前…帰国（体験）報告会リハーサル

* 研修の内容は変更する場合があります。
* 上記の説明会には、保護者の参加が必要です。

申し込み・問い合わせ先

参加申込書に、必要事項を記入し、期間内に下記まで送付するか直接持参してください。

《申込書の入手方法》

- * 各学校にお預けしてあります。
- * 「岐阜市ホームページ」トップの「募集情報」からダウンロードできます。

《募集期間》

令和5年4月10日（月）～4月27日（木）

※最終日17時必着

《あて先・問い合わせ先》

〒500-8701 岐阜市司町40番地1

岐阜市教育委員会 社会・青少年教育課内

「夢プロジェクト事業実行委員会」事務局宛

Tel (058) 214-2264

30年度事業「夢inモンゴル」に参加して

「やっとモンゴルに来たんだな。」と思ったのは、飛行機の窓から、緑の山々と広大な草原に白くて丸いゲルがポツンとある、そんな壮大で素朴な景色を見たときです。
（能登谷優宇さん 現20歳）

神聖な気持ちで見つめた羊の解体、南ゴビのツーリストキャンプで見上げた満天の星空、馬にまたがり草原を駆け抜けたあの爽快感！モンゴルの日々は冒険の連続で、お金に代えることのできない感動がありました。そしてこの旅で、私は多くの尊敬する人々に出会い、たくさんの刺激を受けました。私にとって、出会いこそが一番のブライストレスだったのです。
（炭竈心音さん 現19歳）

実際に「スーホの白い馬」と同じような人や環境の中へ入り、絵本の世界と本当に同じだと思いました。…小さな女の子の手、アマルバイヤルさん夫妻の馬頭琴の音、この夢プロジェクトで出会った全ての人や自然が私の心を動かしたように、人の心を動かせる人になりたいです。この8日間は私にとってとても貴重な経験になりました。

（奥田帆香さん 現20歳）